

裳掛天満宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

昌泰4年（901）年1月、菅原道真公九州太宰府に左遷の途次、犬島付近にて暴風雨に遭い、この地の観音堂に難を避けられる。その後観音堂は宝琳寺となり菅公天神社を鎮守として祀る。後岡山藩主池田光政の代、寛文年間藩命によって天神社を寺から分離独立せしめた。菅公避難の際、衣装を境内の松に掛け、乾かしたという故事により裳掛天満宮と称す。

[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード 08091

神社名 裳掛天満宮（モカケテンマンガウ）

通称名

旧社格 無格社

鎮座地 〒704-8194 岡山市東区金岡東町2-11-22

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 菅原神

御神徳

主な祭典 7月第4日曜日：夏祭

宮司宅電話 0869-22-0647

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

交通アクセス

JR赤穂線西大寺駅南約2.5Km

神事一覧

夏祭 祭礼日時：7月第4日曜日10時

文化財指定： 無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho